

平成26年度 特別推進研究 審査の所見

研究課題名	金属ナノ粒子による細胞内分子イメージング
研究代表者	河田 聡
審査の所見	<p>本研究は、ナノメートルオーダーの空間分解能で細胞内機能の画像化を行い、新たなイメージング手法を開発しようとする画期的な試みである。金ナノ粒子の細胞内運動とラマン分光を併用する具体的手段の新規性と将来性の大きさが評価される。また、応募者らは、当該分野の業績に対し国際的にも高い評価を受けており、研究基盤も充実していることから、大きな発展が期待できる。本研究の実施により、顕微イメージング技術のみならず、生化学分野への広範な革新的貢献が期待できることから、特別推進研究として採択することが適当であると判断した。</p>